

2022 年 7 月 28 日

日産自動車、2022 年度第 1 四半期決算を発表

- ・ 第 1 四半期は、営業利益 649 億円、当期純利益 471 億円を確保
- ・ 各市場で販売の質を向上させ、主要モデルの台当たり売上高を向上

日産自動車株式会社（本社：神奈川県横浜市西区、社長：内田誠）は 28 日、2022 年度第 1 四半期決算を発表しました。

2022 年度第 1 四半期 3 か月は、連結売上高 2 兆 1,373 億円、連結営業利益 649 億円、売上高営業利益率 3.0%、当期純利益^{注1}は 471 億円となりました。当四半期は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う上海のロックダウンや半導体の供給不足による生産の制約に加え、原材料価格や物流費の高騰などの外部要因の影響も強まるなど、非常に厳しい事業環境が収益を圧迫しました。しかし、継続的な販売の質の向上により主要モデルの台当たり売上高を向上させたことや、財務規律と固定費の管理を徹底したことに加え、円安も追い風となって、厳しい事業環境の影響を相殺し、売上高や経常利益を向上させました。

2022 年度第 1 四半期 3 か月財務実績

中国合弁会社に持分法を適用した 2022 年度第 1 四半期の財務実績は次の通りです。

（東京証券取引所届出 - 中国合弁会社に持分 法を適用） ^{注2}	2021 年度 第 1 四半期	2022 年度 第 1 四半期	増減 (対前年)
売上高	2 兆 82 億円	2 兆 1,373 億円	+1,291 億円
営業利益	757 億円	649 億円	-108 億円
売上高営業利益率 %	3.8%	3.0%	-0.8 ポイント
経常利益	903 億円	1,040 億円	+137 億円
当期純利益 ^{注1}	1,145 億円	471 億円	-674 億円

2022 年度第 1 四半期 3 か月の平均レートは、1US ドル 130 円、及び 1 ユーロ 138 円を使用しています。

中国合弁会社を比例連結した会計基準では、2022 年度第 1 四半期の連結営業利益は 988 億円、売上高営業利益率は 4.0%となり、当期純利益^{注1}は 471 億円となりました。

社長兼 CEO の内田誠は、「第 1 四半期も想定以上に厳しい事業環境が続きました。その中

でも、今回の業績を収めることができたのは、事業構造改革『Nissan NEXT』を通じて、日産の事業基盤が確実に強化され、外部要因に影響を受けにくい収益構造に変わってきている証と考えています。今後も事業環境は引き続き不透明ではあるものの、好調な受注を続ける軽EV『サクラ』に加え、e-POWERとe-4ORCEを搭載した新型『エクストレイル』も日本に続き、欧州で発売になります。これらの新車効果も最大限に生かしながら、収益構造の改善をより一層、進めていきます」と述べました。

注1) 親会社株主に帰属する当期純利益

注2) 2013年度から中国の合弁会社 東風汽車有限公司の連結方法が変わり、持分法が適用されています。本会計基準では、連結当期純利益に変化はないものの、連結売上高と連結営業利益には東風汽車の数値は含まれなくなります。

以上

	当第1四半期実績 23年3月期	前第1四半期実績 22年3月期	前年度実績 22年3月期	当期予想 23年3月期
売上高 (注1)	21,373億円 (6.4%)	20,082億円 (71.0%)	84,246億円 (7.1%)	100,000億円
日本	7,343億円 (▲2.5%)	7,529億円 (59.1%)	31,221億円 (▲2.7%)	
北米	11,655億円 (9.0%)	10,692億円 (86.4%)	43,452億円 (9.3%)	
欧州	2,606億円 (6.8%)	2,439億円 (127.6%)	11,072億円 (1.1%)	
アジア	3,062億円 (▲4.1%)	3,194億円 (56.7%)	12,798億円 (10.7%)	
その他地域	2,539億円 (23.3%)	2,059億円 (221.7%)	8,666億円 (38.9%)	
小計	27,205億円 (5.0%)	25,913億円 (82.3%)	107,209億円 (6.6%)	
消去	▲ 5,832億円 -	▲ 5,831億円 -	▲ 22,963億円 -	
営業利益 (注1)	649億円 (▲14.2%)	757億円 (-)	2,473億円 (-)	2,500億円
日本	▲ 517億円 (-)	▲ 502億円 (-)	▲ 2,298億円 (-)	
北米	768億円 (▲30.0%)	1,098億円 (-)	3,307億円 (613.7%)	
欧州	3億円 (-)	▲ 190億円 (-)	▲ 284億円 (-)	
アジア	193億円 (▲6.5%)	206億円 (165.1%)	944億円 (307.4%)	
その他地域	216億円 (95.4%)	110億円 (-)	557億円 (3532.2%)	
小計	663億円 (▲8.2%)	722億円 (-)	2,226億円 (-)	
消去	▲ 14億円 -	35億円 -	247億円 -	
経常利益	1,040億円 (15.2%)	903億円 (-)	3,061億円 (-)	
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	471億円 (▲58.9%)	1,145億円 (-)	2,155億円 (-)	1,500億円
1株当たり当期(四半期)純利益	12.04円	29.26円	55.07円	38.32円
潜在株式調整後1株当たり当期(四半期)純利益	12.04円	29.26円	55.07円	
為替レート	130円/US\$ 138円/EUR	110円/US\$ 132円/EUR	112円/US\$ 131円/EUR	120円/US\$ 130円/EUR
設備投資 (注2)	432億円	553億円	3,450億円	4,400億円
減価償却費 (注2)	764億円	709億円	2,894億円	3,200億円
研究開発費	1,155億円	1,151億円	4,841億円	5,500億円
総資産	168,784億円	158,884億円	163,715億円	
純資産	53,630億円	44,886億円	50,296億円	
自己資本比率	29.0%	25.7%	28.0%	
業績評価	増収減益 (経常利益は増益)	増収増益	増収増益	

* 中国合弁会社持分ベース

* () 内は対前年同期増減率

(注1) 本邦以外の地域に属する主な国又は地域は以下の通りである

- (1) 北米…米国、カナダ、メキシコ
- (2) 欧州…フランス、イギリス、スペイン、ロシア、その他欧州諸国
- (3) アジア…中国、タイ、インド、その他アジア諸国
- (4) その他地域…大洋州、中近東、南アフリカ、メキシコを除く中南米

(注2) 設備投資と減価償却費は、ファイナンスリース関連の金額を含む

<2022年度 第1四半期決算 参考資料> (連結②)

グローバル販売台数 (小売) 及び生産台数

2022年7月28日

日産自動車株式会社
グローバルコミュニケーション本部

	当第1四半期実績 23年3月期	前第1四半期実績 22年3月期	前年度実績 22年3月期	当期予想 23年3月期
グローバル販売台数 (小売)				
日本 (軽を含む)	89千台 (▲0.1%)	90千台 (6.8%)	428千台 (▲10.3%)	510千台
北米	247千台 (▲34.8%)	378千台 (70.3%)	1,183千台 (▲2.4%)	1,200千台
(内 米国)	183千台 (▲38.6%)	298千台 (68.1%)	893千台 (▲3.7%)	-
欧州	68千台 (▲25.2%)	91千台 (68.5%)	340千台 (▲13.3%)	320千台
アジア	338千台 (▲15.7%)	400千台 (67.5%)	1,572千台 (▲4.7%)	-
(内 中国)	299千台 (▲15.2%)	352千台 (70.6%)	1,381千台 (▲5.2%)	1,380千台
その他	77千台 (▲12.6%)	89千台 (99.6%)	353千台 (10.3%)	(注1) 590千台
計	819千台 (▲21.8%)	1,048千台 (62.9%)	3,876千台 (▲4.3%)	4,000千台
グローバル生産台数				
日本	104千台 (▲0.2%)	104千台 (74.6%)	446千台 (▲13.8%)	/
北米 (注2)	217千台 (▲5.8%)	230千台 (264.1%)	930千台 (▲2.4%)	
欧州 (注3)	68千台 (24.3%)	55千台 (323.7%)	276千台 (▲17.8%)	
アジア (注4)	391千台 (▲3.4%)	404千台 (117.6%)	1,646千台 (▲5.2%)	
その他 (注5)	32千台 (21.9%)	26千台 (1028.4%)	105千台 (15.5%)	
計	812千台 (▲1.0%)	820千台 (153.0%)	3,404千台 (▲6.3%)	

* () 内は対前年同期増減率

* グローバル販売台数及びグローバル生産台数の中国・台湾については、1-12月ベースの数字

(注1) アジア (除、中国) を含む

(注2) 米国、メキシコの生産台数

(注3) 英国、スペイン、ロシア、フランスの生産台数

(注4) 台湾、タイ、フィリピン、中国、インドの生産台数

(注5) 南アフリカ、ブラジル、エジプト、アルゼンチンの生産台数

	当第1四半期実績 23年3月期	前第1四半期実績 22年3月期	前年度実績 22年3月期
連結売上台数			
日本	98千台 (3.0%)	95千台 (23.5%)	418千台 (▲9.5%)
海外	422千台 (▲7.4%)	455千台 (122.3%)	1,876千台 (▲6.7%)
計	519千台 (▲5.6%)	550千台 (95.3%)	2,294千台 (▲7.2%)
連結生産台数			
日本	104千台 (▲0.2%)	104千台 (74.6%)	446千台 (▲13.8%)
在外連結子会社	366千台 (0.4%)	365千台 (328.1%)	1,548千台 (▲1.7%)
計	470千台 (0.3%)	469千台 (223.8%)	1,994千台 (▲4.7%)

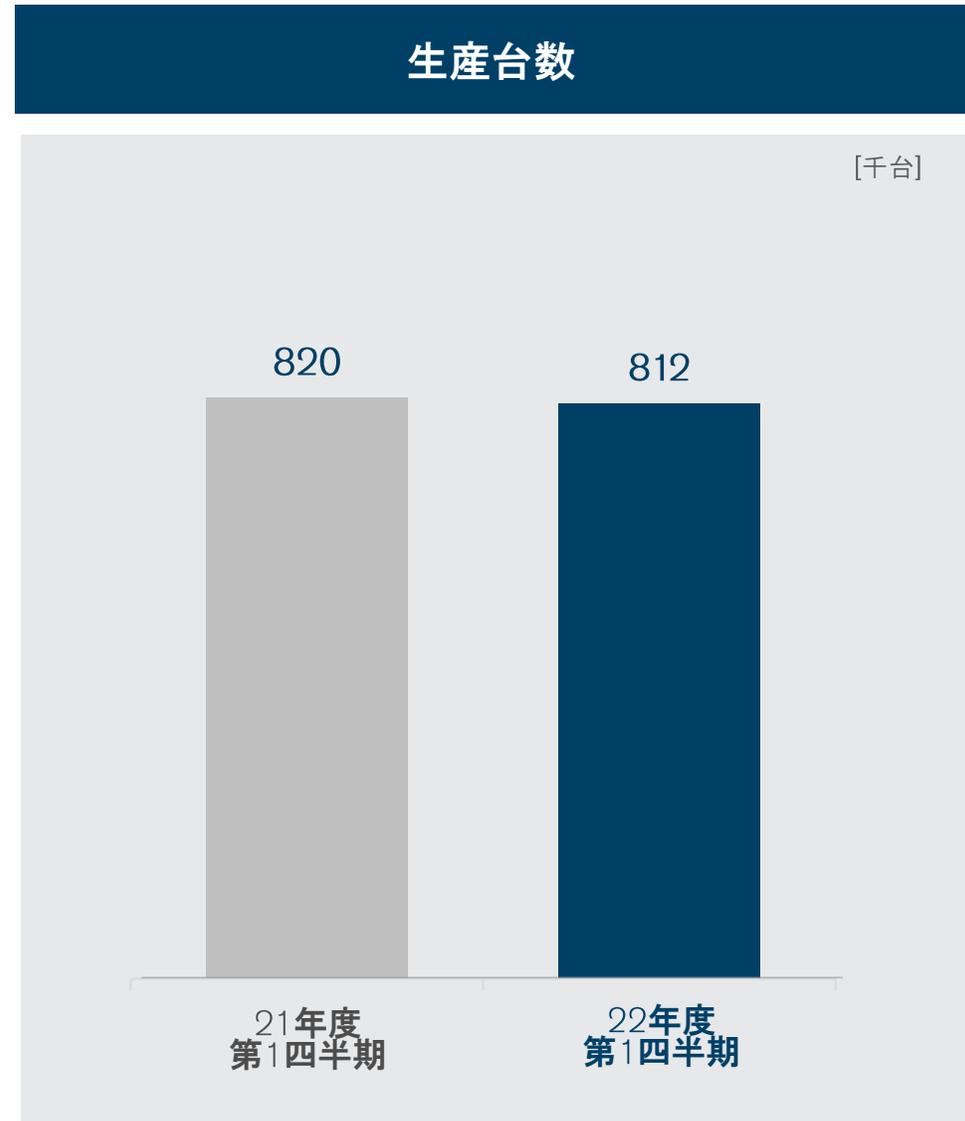
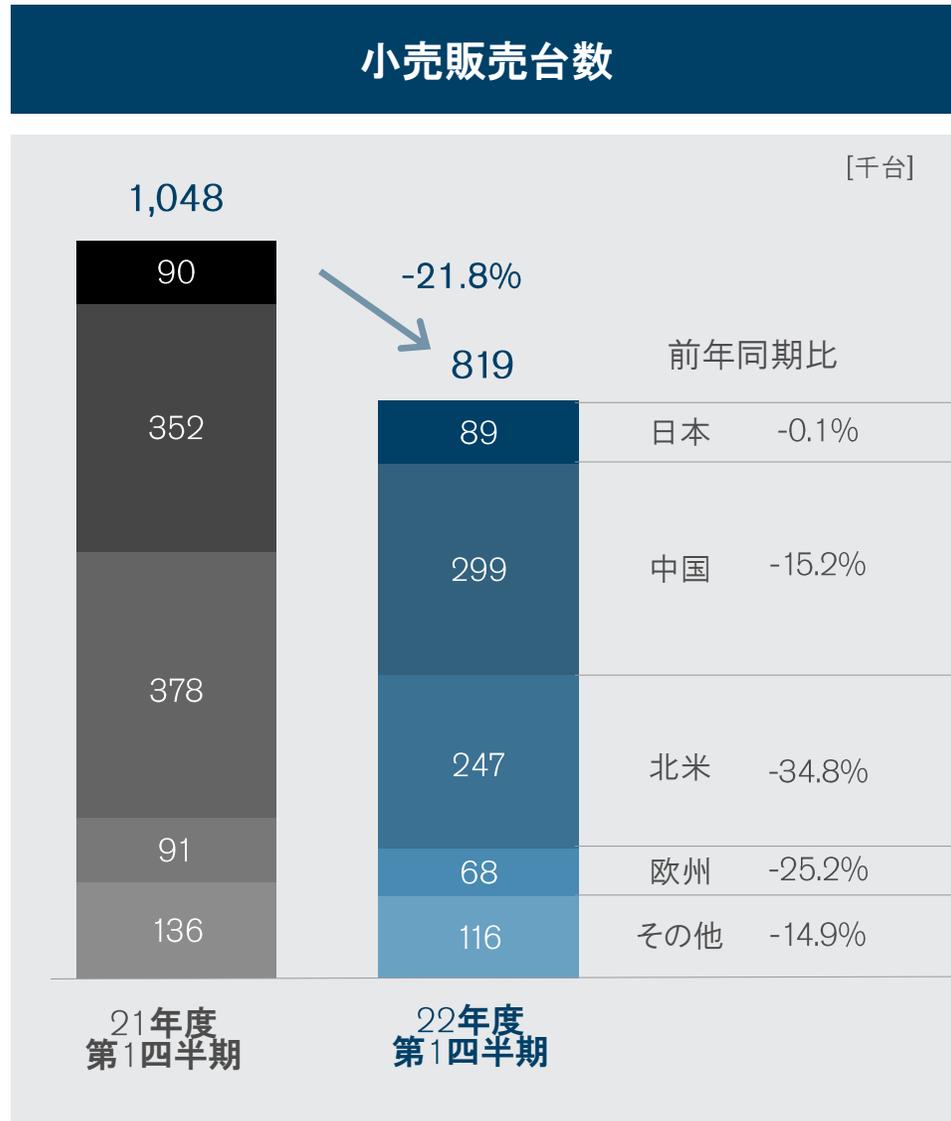
* 連結売上台数、連結生産台数は連結財務諸表のベースとなるものである

NISSAN
MOTOR CORPORATION

2022年度 第1四半期
決算報告

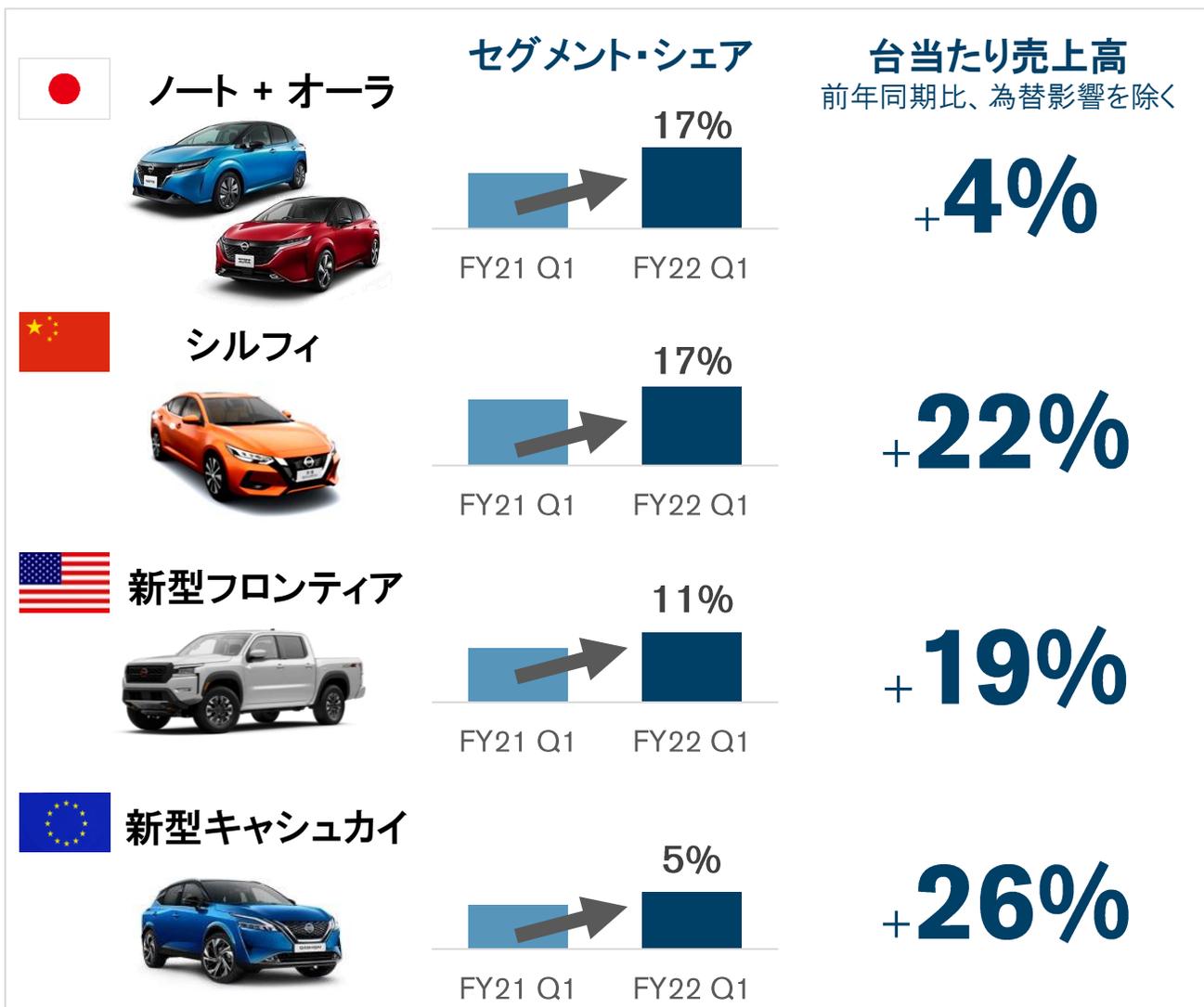
日産自動車株式会社
2022年7月28日

2022年度 第1四半期 台数実績



2022年度 第1四半期のコアモデル販売状況

地域別コアモデル



電動化



アリア





reddot winner 2022
car design



サクラ

受注台数 **2万3千台**

新規顧客 **53%**



エクストレイル e-POWER

e-POWER
X
e-4ORCE

2022年度 第1四半期 財務実績

(持分法適用ベース)

(億円)	21年度 第1四半期	22年度 第1四半期	増減
売上高	20,082	21,373	+1,291
営業利益	757	649	-108
営業利益率	3.8%	3.0%	-0.8 ポイント
営業外損益 *1	146	391	
経常利益	903	1,040	+137
特別損益 *2	802	16	
税金等調整前当期純利益	1,705	1,056	-649
税金費用	-488	-532	
少数株主利益	-72	-53	
当期純利益	1,145	471	-674
為替レート	(ドル/円) 110	130	+20
	(ユーロ/円) 132	138	+6

*1: 以下の項目を含む:

- 持分法による投資損益: 183億円(21年度第1四半期)、336億円(22年度第1四半期)

*2: 以下の項目を含む:

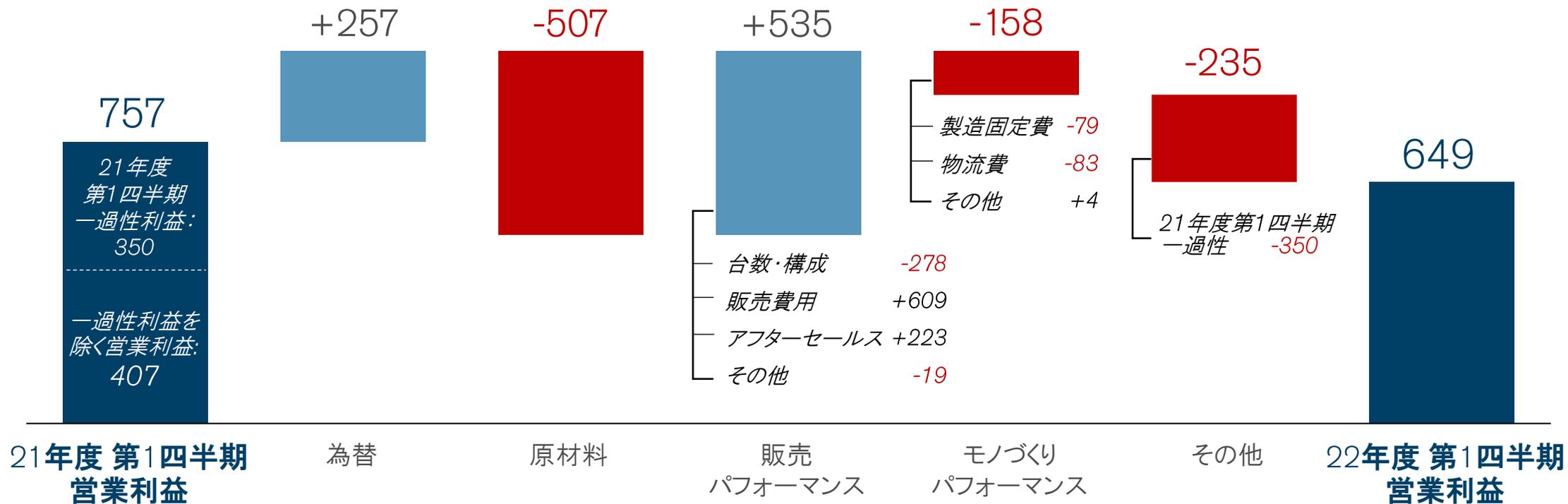
- ダイムラーAG株式の売却益: 761億円(21年度第1四半期)

2022年度 第1四半期 財務実績

(持分法適用ベース)

営業利益増減分析 22年度第1四半期 対 前年同期

(億円)



21年度第1四半期の一過性利益の影響を除いた増減:

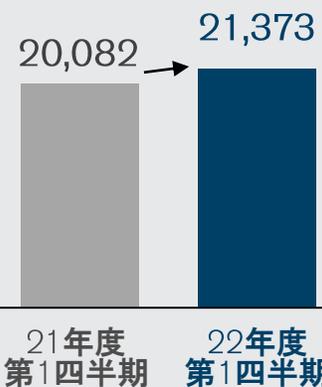
407 +257 -507 +535 -158 +115 649

+242億円の改善

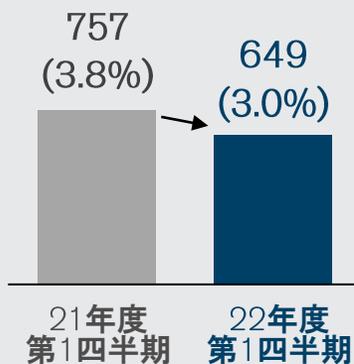
2022年度 第1四半期 財務実績

(億円)

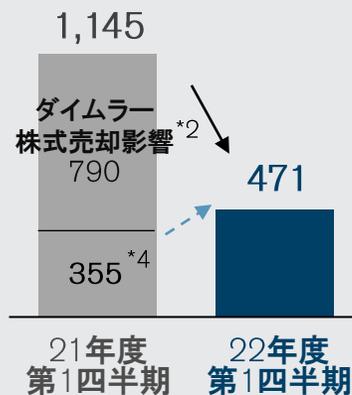
売上高



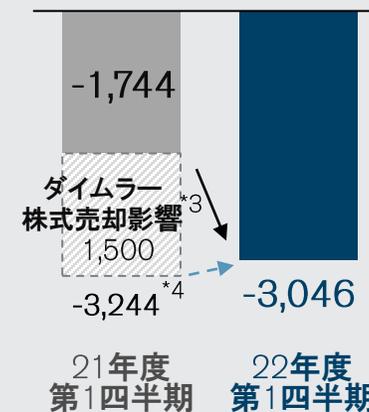
営業利益 (営業利益率)



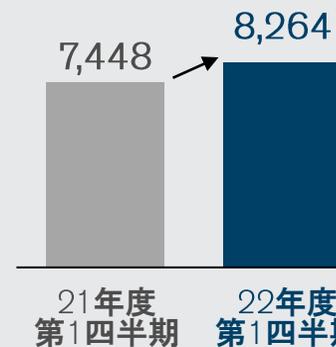
当期純利益^{*1}



自動車事業 フリーキャッシュフロー

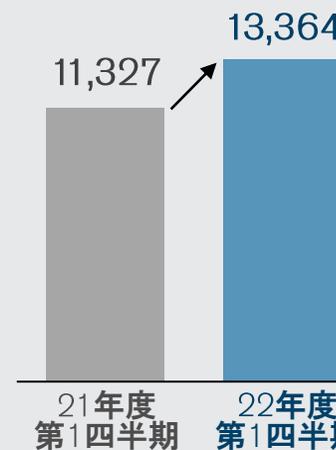
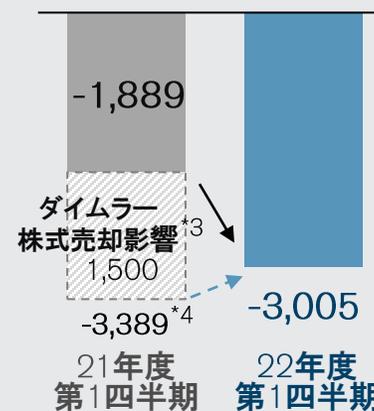
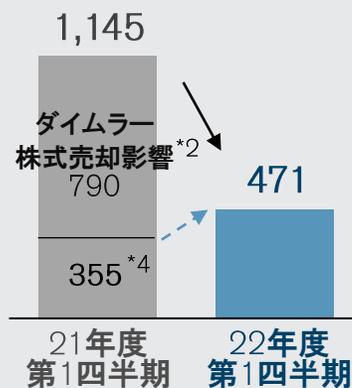
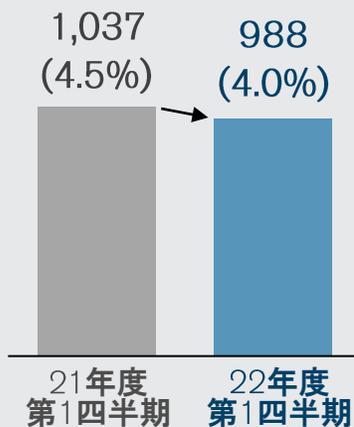
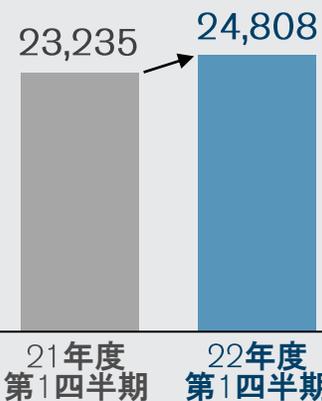


自動車事業 ネットキャッシュ



持分法適用ベース

中国合弁会社
比例連結ベース



流動性の状況(2022年6月末時点)

1. 自動車事業手元資金: 1兆3,875億円(持分法適用ベース)、1兆9,273億円(中国合弁会社比例連結ベース)
2. 未使用コミットメントライン: 約2.1兆円

*1: 親会社株主に帰属する当期純利益

*2: ダイムラー株式売却益761億円及びダイムラーからの配当収入29億円

*3: ダイムラー株式の売却による収入1,500億円

*4: ダイムラー株式売却影響を除く

2022年度 第2四半期以降に向けて

課題

上海ロックダウン

- ▶ 物流、サプライヤー、ディーラーの稼働状況は完全に回復

半導体不足

- ▶ 代替部品や代替調達先の開発・開拓
- ▶ 中期的な調達・供給に関する合意

原材料価格上昇

- ▶ 現物及び金融を活用したリスクヘッジ
- ▶ 原材料の使用量を最適化するための開発

好機

販売の質

- ▶ 好調な顧客需要により、台当たり売上高が上昇

業務効率の向上

- ▶ 変化する外部環境に、迅速かつレジリエントに適応

為替

- ▶ ドル高・円安の追い風

年度見通しに対する自信

- ▶ グローバル販売台数400万台の達成に挑戦
- ▶ 営業利益見通しは2,500億円を維持
- ▶ 当期純利益1,500億円を目指す

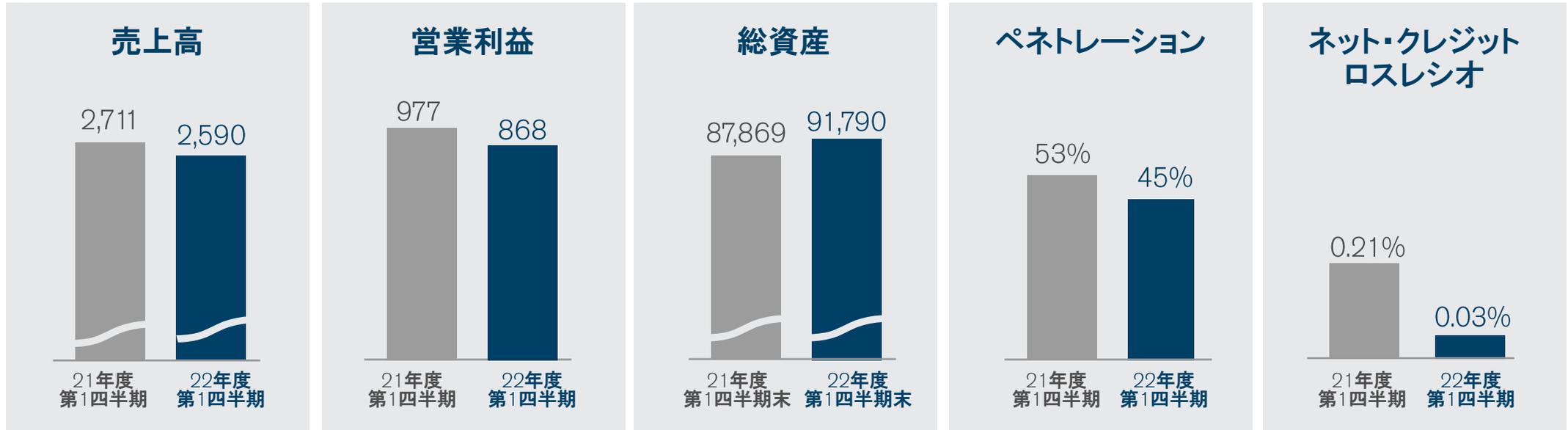
人々の生活を豊かに。イノベーションをドライブし続ける。



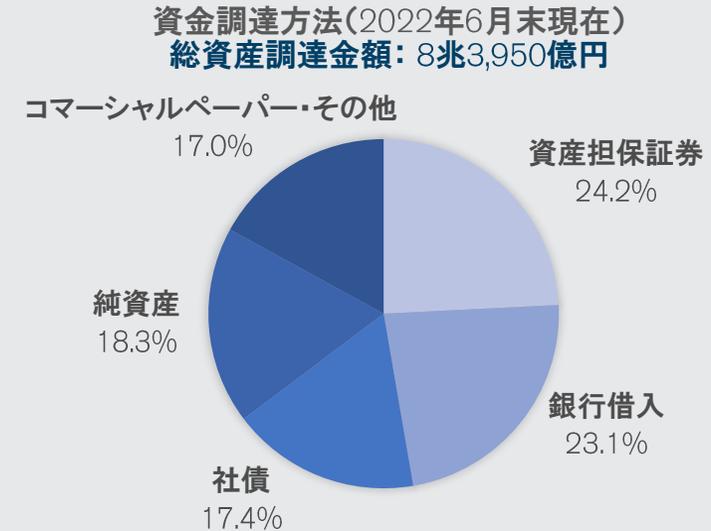
參考資料

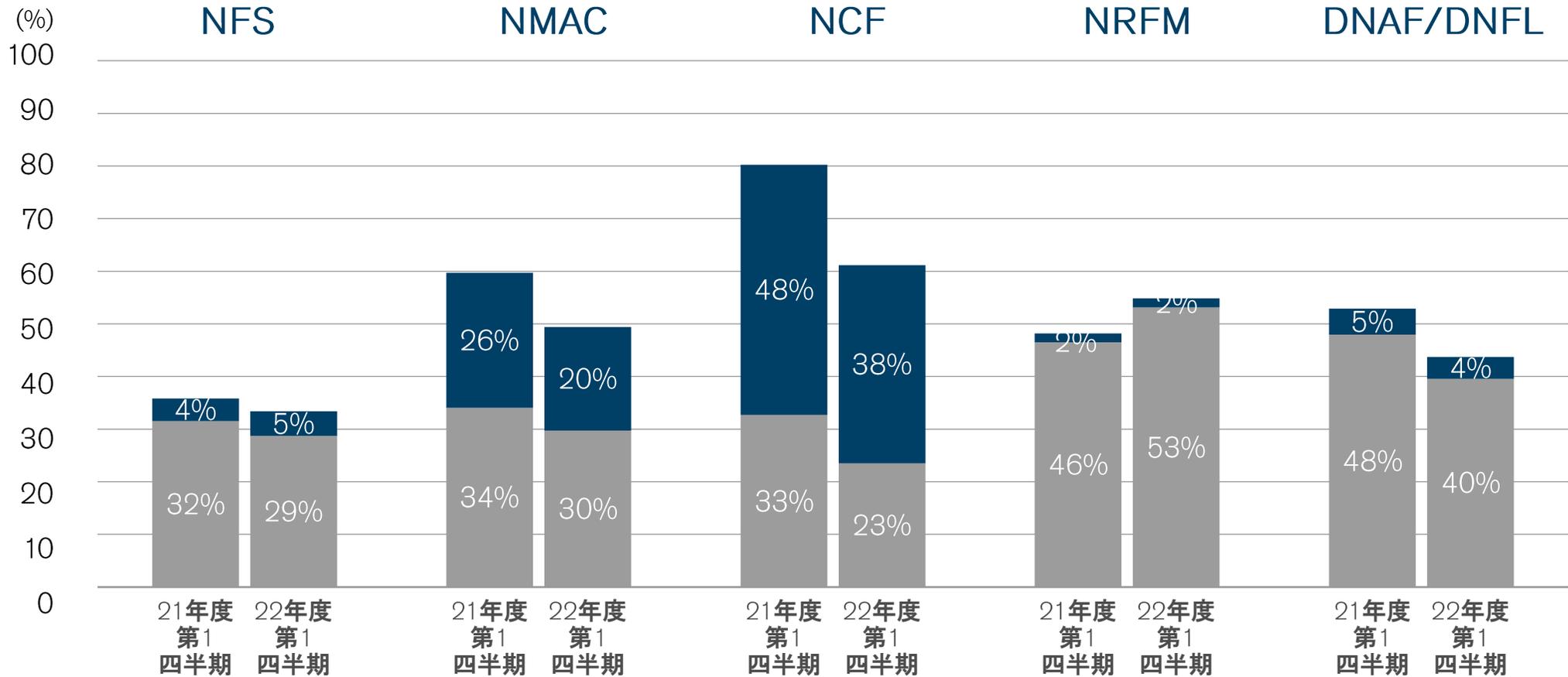
販売金融

(億円)



- 資産の減少(為替影響を除く)や、貸倒引当金戻入益及びリマーケティングといった一過性の増益要因の減少により、営業利益は低下
- 為替影響を除くと、販売台数やディーラー在庫の減少に伴い、総資産は減少
- ポートフォリオの質向上や中古車価格の上昇によりネット・クレジット・ロスレシオは低下
- 多様な資金調達方法と強固な流動性及び自己資本





リース
 リテール

NFS: 日産フィナンシャルサービス(日本)

NMAC: Nissan Motor Acceptance Company LLC(米国)

NCF: Nissan Canada Inc.の販売金融部門(カナダ)

NRFM: NR Finance Mexico(メキシコ)

DNAF: Dongfeng Nissan Auto finance(中国)

DNFL: Dongfeng Nissan Financial Leasing(中国)

販売金融

ネット・クレジットロスレシオ

	21年度 第1四半期	22年度 第1四半期	増減
NFS	リース: 0.02%	リース: 0.01%	リース: -0.01 ポイント
	リテール: 0.07%	リテール: 0.07%	リテール: 0.00 ポイント
	合計: 0.06%	合計: 0.06%	合計: 0.00 ポイント
NMAC	リース: -0.21%	リース: -0.84%	リース: -0.63 ポイント
	リテール: 0.32%	リテール: 0.18%	リテール: -0.14 ポイント
	合計: 0.08%	合計: -0.23%	合計: -0.31 ポイント
NCF	リース: -0.02%	リース: -0.03%	リース: -0.01 ポイント
	リテール: 0.09%	リテール: 0.06%	リテール: -0.03 ポイント
	合計: 0.04%	合計: 0.02%	合計: -0.02 ポイント
DNFL* DNAF	リース: 0.71%	リース: 1.40%	リース: +0.69 ポイント
	リテール: 0.10%	リテール: 0.18%	リテール: +0.08 ポイント
	合計: 0.16%	合計: 0.31%	合計: +0.15 ポイント

NFS: 日産フィナンシャルサービス(日本)

NMAC: Nissan Motor Acceptance Company LLC(米国)

NCF: Nissan Canada Inc.(カナダ)

DNAF: Dongfeng Nissan Auto finance(中国)

DNFL: Dongfeng Nissan Financial Leasing(中国)

*DNFLは事業開始から間もないため、クレジットロスの変動が大きくなっている。また、顧客プロフィールのリスクが高い

販売金融

営業利益・資産

	21年度 第1四半期	22年度 第1四半期	増減
NFS (億円)	資産: 13,557 営業利益: 90	資産: 13,032 営業利益: 90	資産: -525 営業利益: 0
NMAC (百万米ドル)	資産: 44,734 営業利益: 530	資産: 37,589 営業利益: 345	資産: -7,145 営業利益: -185
NCF (百万カナダドル)	資産: 8,059 営業利益: 70	資産: 7,394 営業利益: 67	資産: -665 営業利益: -3
NRFM (百万メキシコペソ)	資産: 98,518 営業利益: 1,294	資産: 78,412 営業利益: 1,124	資産: -20,106 営業利益: -170
DNAF DNFL (百万人民元)	資産: 71,169 営業利益: 789	資産: 67,732 営業利益: 742	資産: -3,437 営業利益: -47

NFS: 日産フィナンシャルサービス(日本)

NMAC: Nissan Motor Acceptance Company LLC(米国)

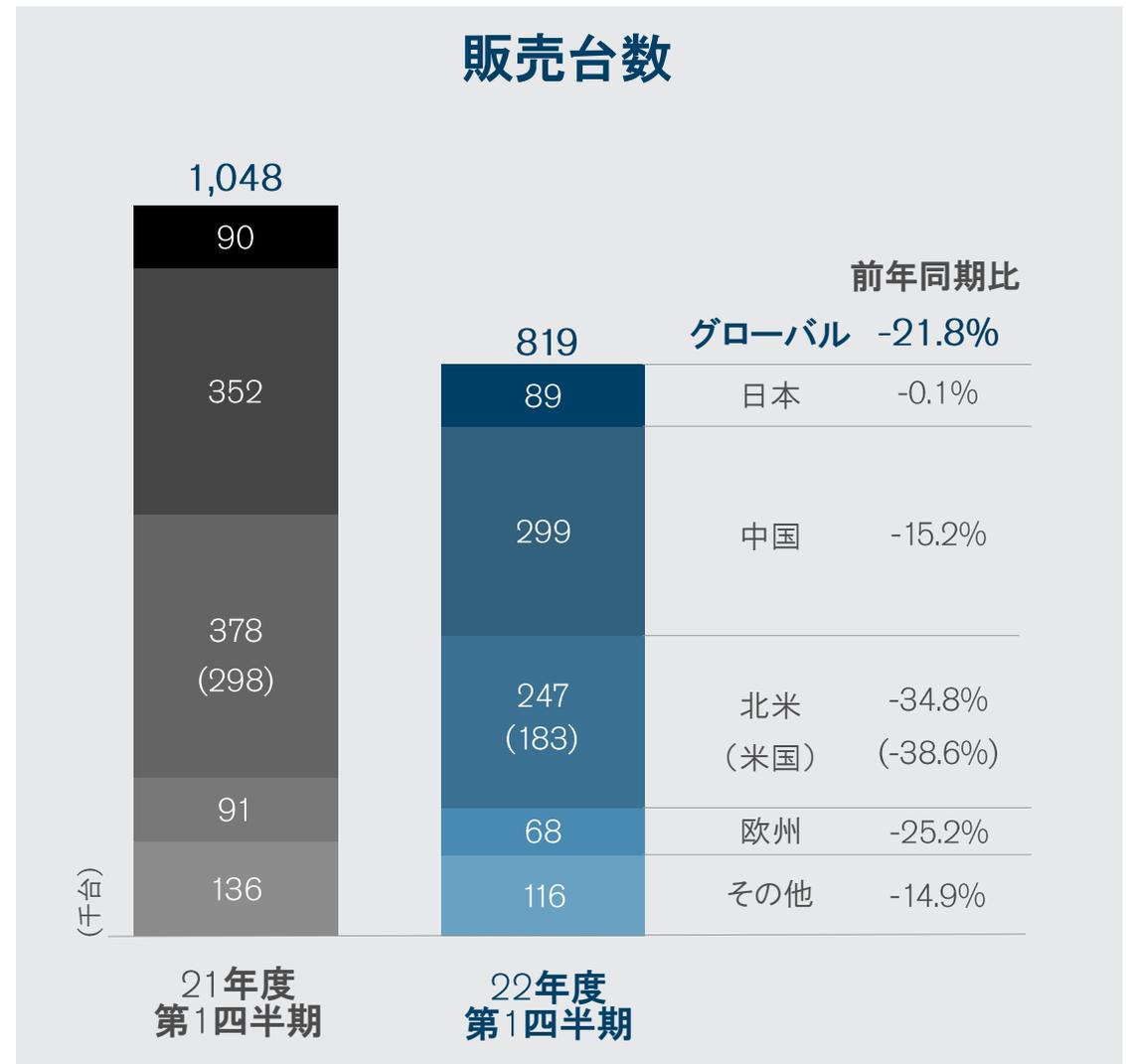
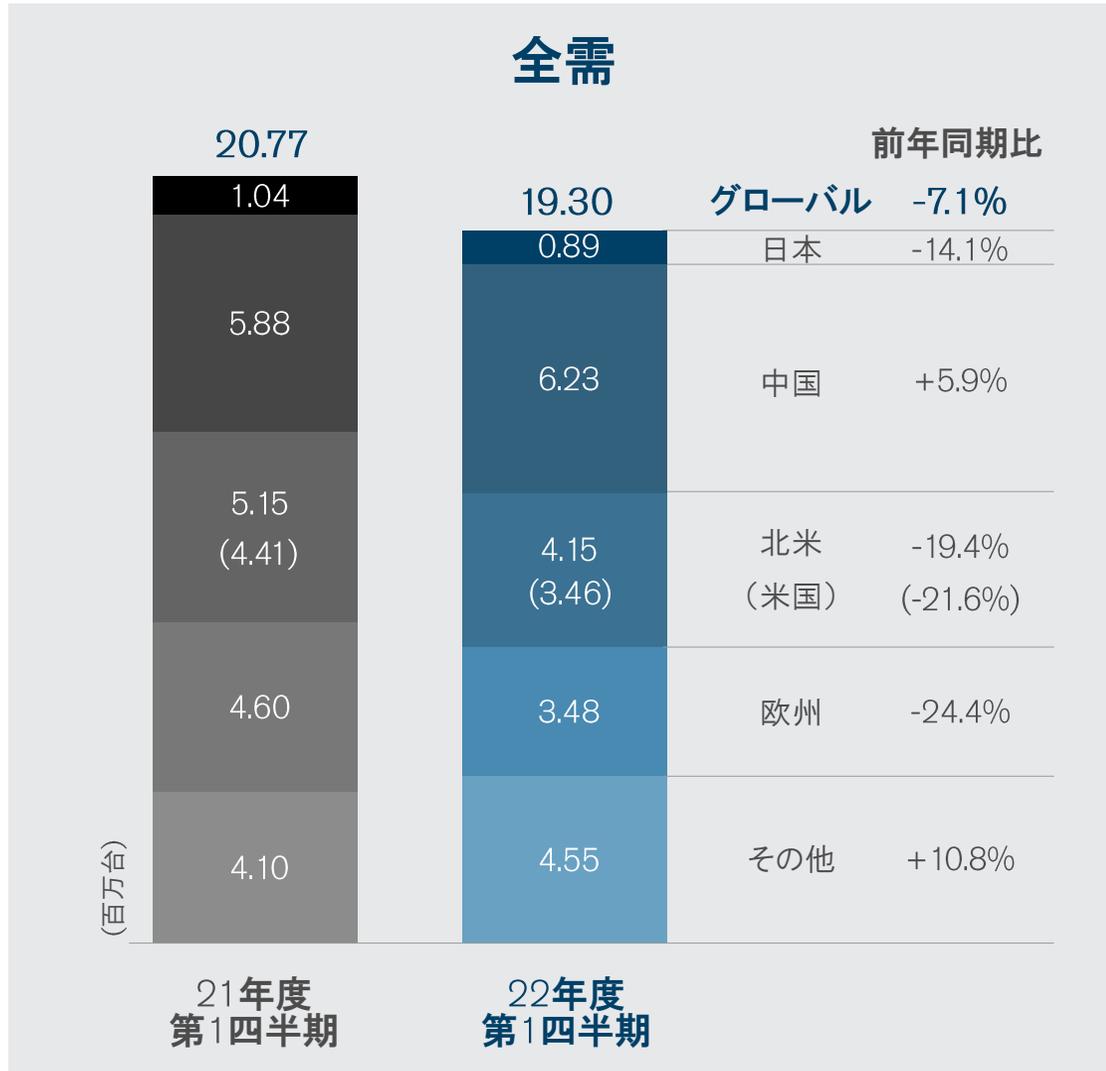
NCF: Nissan Canada Inc.の販売金融部門(カナダ)

NRFM: NR finance Mexico(メキシコ)

DNAF: Dongfeng Nissan Auto finance(中国)

DNFL: Dongfeng Nissan Financial Leasing(中国)

販売実績



中国は現地ブランドとLCVを含む
全需は日産集計値

財務実績

(持分法適用ベース)

2022年度 第1四半期 営業利益増減分析

(億円)

為替影響	
+257	
米ドル	+391 (109.5 ⇒ 129.7)
カナダ・ドル	+80 (89.2 ⇒ 101.7)
メキシコ・ペソ	-80 (5.5 ⇒ 6.5)
中国人民元	-45 (16.4 ⇒ 18.3)
ブラジル・レアル	+39 (20.7 ⇒ 26.4)
トルコ・リラ	-38 (13.1 ⇒ 8.2)
その他	-90

台数・構成			
-278			
日本	-3	台数 ^{*1} :	-4
		構成:	-4
		販売奨励金 ^{*2} :	+4
米国	-277	台数 ^{*1} :	-372
		構成:	-95
		販売奨励金 ^{*2} :	+191
欧州	+43	台数 ^{*1} :	+14
		構成:	+82
		販売奨励金 ^{*2} :	-53
メキシコ・カナダ	-12		
その他	-28		

*1: カントリーミックスを含む
*2: 台数増減に伴う販売奨励金の増減

販売費			
+609			
日本	-8	販売奨励金:	-16
		その他:	+7
米国	+225	販売奨励金:	+204
		その他:	+21
欧州	+126	販売奨励金:	+114
		その他:	+12
メキシコ・カナダ	+88		
その他	+179		
グローバル		販売奨励金:	+536
		その他:	+73

販売奨励金は、価格改定の影響も含む

販売実績

(持分法適用ベース)

フリーキャッシュフロー(自動車事業)

(億円)	22年度 第1四半期
PL項目による現金収支	+465
買掛金・売掛金	-541
在庫	-1,356
税金・その他営業活動	-750
営業活動によるキャッシュフロー	-2,182
設備投資 ^{*1}	-959
その他	+95
フリーキャッシュフロー	-3,046

21年度 フリーキャッシュフロー ^{*2}	第1四半期 -1,744
--------------------------------	-----------------

*1: ファイナンス・リース関連の投資は含まれない

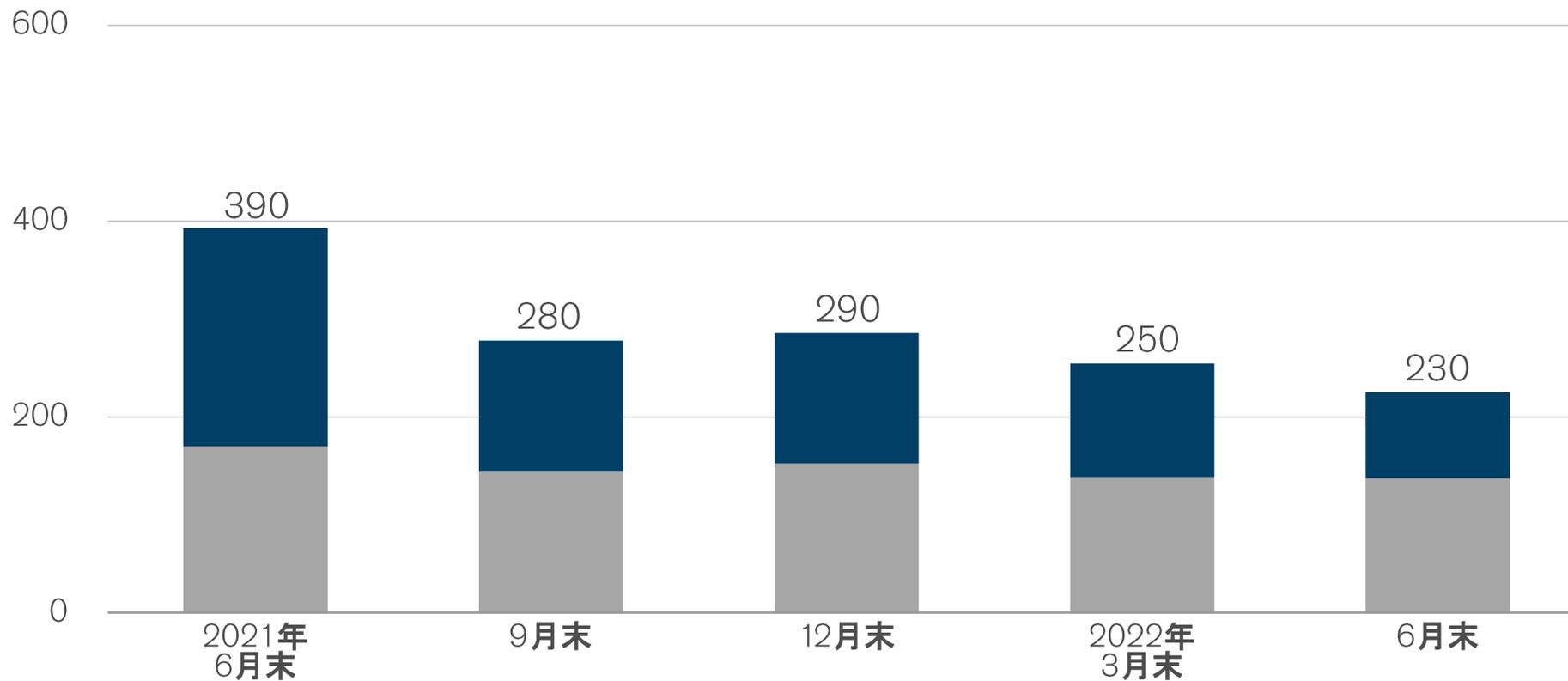
*2: 2021年度 第1四半期にダイムラーAG株式の売却による収入+1,500億円を含む

在庫状況

(持分法適用ベース)

在庫状況

(千台)



- 販売会社在庫(一部のマイナーな国を除く)
- 日産連結在庫(一部のマイナーな国を除く)

事業セグメント別ネットキャッシュ

(持分法適用ベース)

(億円)	2022年3月31日			2022年6月30日		
	自動車事業 及び消去	販売金融事業	連結計	自動車事業 及び消去	販売金融事業	連結計
第三者借入	18,675	52,649	71,324	18,987	52,750	71,737
販売金融へのグループ内 融資(ネット)	-8,945	8,945	0	-13,376	13,376	0
手元資金	17,010	917	17,927	13,875	817	14,692
ネットキャッシュ	7,280	-60,677	-53,397	8,264	-65,309	-57,045

本資料に記載されている将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいており、リスクと不確実性を含んでいます。従いまして、今後の当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、為替の変動等により、実際の業績がこれらの記述と大きく異なる可能性があることをご承知おきください。